

■ 理事会報告

■ NPO法人愛知スポーツ倶楽部 平成25年度9月理事会開催

去る平成25年9月27日(金)18:30より表示灯(煉)9F大会議室において、NPO法人愛知スポーツ倶楽部の理事会が開催されました。ご多忙中にも関わらず、小川靖二副会長をはじめ、委任状含む21名の出席者を得て、神戸理事長による議事進行のもと執り行われました。ご出席頂きました理事の皆様には厚く御礼を申し上げます。

今回の理事会において、審議の上、次の議案が決定されました。

・第3回アジアチャンピオンズトロフィーチケット購入等支援体制について

議案は、運営企業1社につき30枚のチケット(種別を問わず)をご購入頂くということで原案通り可決されました。(フィールド広告ボードについては今回は任意参加)

なお、フラーテルカップにおけるキッズとマスターズの交流戦(※本誌のホッケー普及プロジェクト参照)や各種スクール事業等についての報告が行われ、閉会となりました。



■ 2013年度公式戦スケジュール

■ 高円宮杯 2013 ホッケー日本リーグ

期間: 2013年4・5・9・11月

会場: 山梨(山梨学院ホッケースタジアム) 奈良(親里ホッケー場) 岐阜(岐阜県グリーンスタジアム)

東京(法政大学多摩キャンパスホッケー場) 島根(三成公園ホッケー場)

節	日	期間	会場	試合開始	対戦相手	試合結果
第1節	第1日	4月13日(土)	山梨	14:50	レギュラーシーズン 山梨学院OCTOBER EAGLES	○5-1
	第2日	4月14日(日)	山梨	11:40	レギュラーシーズン 立命館大学ホリーズ	●0-1
第2節	第3日	4月27日(土)	奈良	14:50	レギュラーシーズン 天理大学ベアーズ	○4-0
	第4日	4月28日(日)	奈良	11:40	レギュラーシーズン 福井クラブ	○8-2
第3節	第5日	5月3日(金・祝)	岐阜	13:20	レギュラーシーズン 東京農業大学	○10-1
	第6日	5月4日(土)	岐阜	13:20	レギュラーシーズン 小矢部RED OX	○6-1
第4節	第7日	5月11日(土)	東京	14:50	レギュラーシーズン 法政大学	○3-0
	第8日	5月12日(日)	東京	11:40	レギュラーシーズン 診療印刷	○3-1
第5節	第9日	9月7日(土)	島根	11:30	レギュラーシーズン 岐阜朝日クラブ	○7-0
	第10日	9月8日(日)	島根	13:20	レギュラーシーズン Selrio島根	○4-3
第6節	第11日	9月21日(土)	岐阜	13:20	レギュラーシーズン ALDER飯能	
	第12日	9月22日(日)	岐阜	11:00	順位決定戦 リーグ戦第4位 vs リーグ戦第5位	
プレーオフ	第13日	12月21日(土) ※会場の都合により変更	岐阜	13:00	順位決定戦 リーグ戦第3位 vs リーグ戦第6位	
			岐阜	11:00	準決勝戦 リーグ戦第2位 vs 3位、6位勝者	
			岐阜	13:00	準決勝戦 リーグ戦第1位 vs 4位、5位勝者	
	最終日	12月22日(日) ※会場の都合により変更	岐阜	11:00	3位決定戦 準決勝戦敗者 vs 準決勝戦敗者	
		岐阜	13:00	決勝戦 準決勝戦勝者 vs 準決勝戦勝者		

■ 第34回東海ブロック大会兼第68回国民体育大会東海地区予選・東海北海道ブロック代表決定戦

期 間: 2013年8月11日(日)、18日(日) 開催地: 静岡/長泉町竹原グラウンド 愛知/庄内緑地陸上競技場

日	大会名	会場	試合結果	対戦相手
8月11日(日)	東海ブロック大会 決勝	静岡	愛知(名古屋フラーテル) ○3-0	岐阜県
8月18日(日)	東海北海道ブロック代表決定戦	愛知	愛知(名古屋フラーテル) ○14-0	北海道

■ 男子第55回全日本社会人ホッケー選手権大会

期 間: 2013年9月14日(土)~9月18日(水) 開催地: 長崎/長崎県立佐世保青少年の天地プレイグラウンド 川棚大崎自然公園交流広場

日	試合結果	対戦相手
9月15日(日)	2回戦 名古屋フラーテル ○1-0	福井クラブ
9月16日(月・祝)	準々決勝 名古屋フラーテル ○8-0	滋賀クラブ
9月17日(火)	準決勝 名古屋フラーテル ○7-0	岩手クラブ
9月18日(水)	決勝 名古屋フラーテル ○4-1	箕島ホッケークラブ

■ 第68回国民体育大会ホッケー競技

期 間: 2013年10月1日(火)~10月6日(日)

開催地: 東京/日野市民陸上競技場 浅川スポーツ公園グラウンド

■ 第87回全日本ホッケー選手権大会

期 間: 2013年11月28日(木)~12月1日(日)、12月7日(土)~8日(日)

開催地: 埼玉/飯能市阿須ホッケー場

※大会情報、試合結果等には細心の注意を払っておりますが、念のため、主催者の発表と照らし合わせの上ご確認ください。



- 発行元: 特定非営利活動法人愛知スポーツ倶楽部 ●発行人: 神戸 勝
- 事務局: 〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目2-11 ナビタ名灯ビル
- 編集人: 安井妙子 ●監修: 永井東一 ●愛知スポーツ倶楽部HP: <http://www.aichisportsclub.com/>
- メール: info@aichisportsclub.com ●名古屋フラーテルHP: <http://www.frater.or.jp/>

©AICHI SPORTS CLUB ©NAGOYA FRATER HOCKEY TEAM
この冊子に掲載されている全ての情報(文字、写真、イラスト等)及び全体は編集著作物として著作権の対象となります。許可無く引用・転載複製を行うことを禁じます。

次号Vol.20は
12月頃発行予定
国民体育大会結果
日本リーグ結果
企業紹介
...etc



FRATER FAMILY ONLY for MEMBERS

<http://www.frater.or.jp/>



Vol.19



FRATER FAMILY

- 2013年度GAMEプレビュー
- Japan NEWS
- ホッケー普及プロジェクト
- 理事会報告
- 2013年度公式戦スケジュール

Vol.19
2013.10

ONLY for MEMBERS



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第5節 2013年9月7日(土) VS 岐阜朝日クラブ (島根・三成公園ホッケー場)



名古屋フ라이어
ホッケーチーム 7 {前半 1-0} 0 岐阜朝日クラブ

5月以来4ヶ月ぶりのHJL再開、第9戦は朝日大学の学生主体で構成された岐阜朝日クラブとの対戦。フ라이어は前週参戦したアジアカップ帰国後初の国内戦。この日の気温は21度、更に雨の中での試合となった。フ라이어は優位で試合を進めるもなかなかゴールネットを揺らすことはできない。前半25分に、#14長澤がPCからフリックを決め、1-0とする。一方、岐阜には、28分、29分と連続でPCを与えるが堅守により、得点は動かず、このまま1-0で前半終了。
後半に入ると、フ라이어はようやく軽快な動きを見せ、ゴールラッシュを迎える。37分#6河内がタッチシュートを決め、2-0。続いて48分#9藤本が自ら放ったシュートのリバウンドを決め、3-0。更には、55分#6河内、56分#5中山、59分#10山部、63分#6河内と得点を重ね、後半で一挙に6点を獲得し、7-0で勝利を収めた。



HOCKEY JAPAN LEAGUE 第5節 2013年9月8日(日) VS Selrio島根 (島根・三成公園ホッケー場)



名古屋フ라이어
ホッケーチーム 4 {前半 0-1} 3 Selrio島根

第10戦は、ホームスタンドに応援団を従えてフ라이어を迎え撃つSelrio島根との対戦。地元・島根に赤いユニフォームを譲り、この試合は青のフ라이어。
立ち上がりから激しいボールの奪い合いとなり、11分島根のPCから先制点を許す展開となる。フ라이어は2本のPCを獲得するも島根GKの好セーブに阻まれる。その後も猛攻も実らず、0-1のまま前半を終える。
後半40分にフ라이어はPCから#14長澤が決め1-1と同点とするも、53分島根にPCからの得点を許し1-2となる。負けじとフ라이어も60分#6河内が決め、2-2に追いつく。66分、67分に#10山部が決め、4-2とリードを広げるも終了直前島根にゴールを許し4-3で試合終了。僅差を制して10戦9勝1敗勝点27、暫定首位で予選リーグ最終戦を迎える。



スポーツ祭東京2013 出場決定!

愛知県代表として、予選に出場した名古屋フ라이어は、去る8月11日(日)静岡県長泉町竹原グラウンドで行われました東海ブロック予選、翌週18日(日)庄内緑地陸上競技場で行われました北海道ブロックとの代表決定戦に於いて、見事勝利を収め10月に行なわれる東京国体本戦への出場権を獲得いたしました。多くの皆様の声援を頂き、誠にありがとうございました。



8月11日(日) 静岡県・竹原グラウンド
【東海ブロック予選 決勝】
愛知県 岐阜県
3 {前半 1-0} 0



8月18日(日) 庄内緑地陸上競技場
【東北海道ブロック代表決定戦】
愛知県 北海道
14 {前半 4-0} 0



Road to RIO! Japan NEWS

2020年 東京オリンピック 決定!

2013年9月7日、2020年のオリンピック開催地が東京に決定し、日本中が歓喜に湧きました。子どもたちにとっては、希望に満ちた未来を描く大きなきっかけとなる出来事となったことでしょう。7年後、サムライジャパンはどのように進化を遂げているのでしょうか?

さて、フ라이어は、現在も日本代表選手として日々練習に励んでいます。これまでも、5月末のワールドリーグラウンド2(ロシア)に始まり、6月のワールドリーグセミファイナル(マレーシア)、8月のアジアカップ(マレーシア)と、国際大会に参戦してきました。

ワールドカップ予選を兼ねた今回のワールドリーグは、ロシアで行われたラウンド2を全勝優勝で突破し、格上揃いのセミファイナルへ進出。予選プール4チーム中3位でセミファイナルを終えるも、準々決勝では逆プール2位のイングランドに大敗を喫してしまいました。その後の順位決定戦では宿敵南アフリカをSO戦の末倒すも、最後にマレーシアに敗北、最終結果は8チーム

中6位となりました。ワールドカップの大舞台を懸けたアジアカップでは、格上を倒すことができず、世界ランキング通りの8チーム中5位に終わり、ワールドカップ出場権を得ることはできませんでした。



【ワールドリーグ最終戦 vsマレーシア ドリブルをする島山選手】



【ワールドリーグ 試合前の国歌斉唱の様子】

※SO戦とは?...PS(サッカーで言うPK)に代わって国内においては昨年より採用された新ルール、23mライン中央からスタートし、8秒間でGKとの1対1を行うもの。

今年の国際大会も、残すところ東アジア大会(10/6-13、中国・天津)、アジアチャンピオンズトロフィー(11/1-10、岐阜)のみ、アジアチャンピオンズトロフィーは、昨年ロンドン五輪最終予選が開催された岐阜県グリーンスタジアム(岐阜県各務原市)において、男女共同で開催されます。なお、アジアチャンピオンズトロフィーの観戦にはチケットが必要です。チケットはNPO法人愛知スポーツ倶楽部で販売しています。詳細はフ라이어公式HPでご確認ください。是非スタジアムでの観戦、応援をお待ちしております。

【アジアチャンピオンズトロフィー 試合スケジュール】			
日 時	対戦国		
11/2(土) 10:30~	VS マレーシア	女子	
11/2(土) 14:30~	VS マレーシア	男子	
11/3(日) 18:30~	VS インド	男子	
11/4(月・祝) 14:00~	VS 中国	女子	
11/5(火) 18:30~	VS 中国	男子	
11/7(木) 14:30~	VS オマーン	男子	
11/7(木) 18:30~	VS インド	女子	
11/8(金) 18:30~	VS パキスタン	男子	
11/9(土) 12:30~3位決	15:00~決勝	女子	
11/10(日) 10:00~5位決	12:30~3位決	15:00~決勝	男子

社会人選手権 2回戦 2013年9月15日(日) VS 福井クラブ (長崎・県立佐世保青少年の天地プレイグラウンド)



名古屋フ라이어
ホッケーチーム 1 {前半 1-0} 0 福井クラブ

社会人大会初戦は、1回戦で診療印刷(埼玉)を破った福井クラブ。公式戦では今シーズン2度目の顔合わせ。
毛足の長い人工芝の上をスクープを有効に使った空中合戦が展開するも、互いにレシーブミスが多く流れを掴めない。27分フ라이어はカウンターから#12吉原が左サイドよりセンタリングをあげ、これをDF#16島山が右サイドから飛び込み、タッチシュートで待望の先制点を挙げる。このまま1-0で前半終了。
後半戦はフ라이어が優勢に試合を進めるが、福井クラブの堅い守備に追加点を奪うことができない。リスクを恐れず果敢に攻め上がり得点を狙う福井クラブの猛攻から1点を守り抜き、1-0で試合を制して準々決勝へと駒を進めた。



社会人選手権 準々決勝 2013年9月16日(月・祝) VS 滋賀クラブ (長崎・川棚大崎自然公園交流広場)



名古屋フ라이어
ホッケーチーム 8 {前半 3-0} 0 滋賀クラブ

青のユニフォームで臨んだ準々決勝は、昨年と同カードとなる滋賀クラブとの対戦。序盤からパスワークで流れをつかんだフ라이어は、5分#17橋の先制点を皮切りに9分PCから#9藤本が合わせて2-0、19分#6河内がGKをかきし再び#9藤本が決めて3-0と着実に得点を重ね滋賀を引き離す。しかし滋賀の反撃に遭い、ボールはサークルへ。だが放たれたシュートがポストに当たり、難を逃れる。試合はそのまま3-0で前半終了。
後半もフ라이어がゲームを支配し、45分#9藤本、46分#12吉原、52分#6河内と順調に得点を積み上げ、6-0とする。大量リードを得てもなお攻撃の手を緩めることはなく、63分#3羽川、66分#10山部と追加点を挙げ、8-0で試合は終了、準決勝へ進出。この時点で大会ベスト4入りとなり本年度のホッケー日本一を決める全日本選手権への出場権を獲得した。



社会人選手権 準決勝 2013年9月17日(火) VS 岩手クラブ (長崎・川棚大崎自然公園交流広場)



名古屋フ라이어
ホッケーチーム 7 {前半 2-0} 0 岩手クラブ

準決勝の相手は、3年後の2016年において国体を控え、強化が進む岩手クラブ。試合開始からフ라이어は巧みなパス回しで敵の守備網を崩しにかかるが、岩手の慎重な守りにゴールを脅かすには至らない。堅守備を打開したのは、23分、右攻撃から最後は、#12吉原がヒットシュートを決め、先制点を挙げる。前半終了間際の34分には、#9藤本がリバースヒットシュートを決め、2-0で前半を折り返す。
後半もフ라이어の勢いは衰えることなく、41分、49分と連続で#4小野、52分#12吉原、54分#17橋が立て続けに得点を挙げ6-0と引き離す。岩手はカウンターからの攻撃を狙うがフ라이어は自陣への侵入を許さない。後半終了間際の69分#17橋がダメ押し7点目を挙げ試合は終了。2試合連続大量点勝利と勢いよく決勝進出、10連覇に王手を掛ける。



社会人選手権 決勝 2013年9月18日(水) VS 箕島ホッケークラブ (長崎・川棚大崎自然公園交流広場)



名古屋フ라이어
ホッケーチーム 4 {前半 2-0} 1 箕島ホッケークラブ

決勝戦は昨年と同カードの顔合わせ。箕島ホッケークラブもまた2年後の2015年にわかやま国体を控えており、昨年以降劇的に強化が進んでいるチームである。フ라이어は同点・延長で辛勝した昨年の苦戦を払拭するかのよう開始9分PCから#14長澤が確実に決め早くも先取点を獲得1-0。激しく攻守が入れ替わる展開の中、30分、#9藤本がリバウンドをリバースヒットで豪快に決め待望の追加点を獲得2-0で前半終了。
後半も積極的に攻撃を仕掛けるフ라이어、40分PCから#11川上啓がタッチで決め3-0。その後は箕島GKの好セーブに阻まれ、62分にはロンドン五輪予選を共に戦った田中に1点を返され今大会初失点、箕島の若さを活かしたスピードある猛攻に苦しむも、終了間際、PCから#16島山が決め、4-1で試合終了。初戦で苦戦したムードを跳ね返し、見事10年連続26回目の優勝を果たし、2013年度一ツ目のタイトルを獲得した。



ホッケー普及プロジェクト
目指せ!
明日の日本代表選手!

フ라이어カップ2013、交流戦開催!
7シーズン目を迎えたフ라이어カップ。9月22日(日)に第2節が開催されました。
トップリーグでは、今シーズンよりフルコートでの9人制を採用し、ミックスリーグでは、これまで通り、6人制が行われています。

この日は、午後に行われたジュニアリーグで、初めて日本ホッケー協会の吉田大士会長も参戦し、ガチンコ勝負となりました。結果は5対0でジュニアリーグ選抜チーム「五代の和」と小学校高学年→中学1年の選抜チームとの交流戦が行われました。五代の和のGKとして、(公社) 日は、笑顔での記念写真撮影で締めくくられました。

